

講義資料

映画・ドラマに学ぶ10の語り口

～物語を豊かにする工夫～

①信頼できない語り手

『ユージュアル・サスペクツ』『アクロイド殺し』『羅生門』

②時系列のシャッフル

『ソーシャル・ネットワーク』『ハドソン川の奇跡』『エターナル・サンシャイン』

③夢と現実と…

『ネバーエンディング・ストーリー』『インセプション』『パンズ・ラビリンス』

④複数キャラクターによって描かれる1つのテーマ

『クラウド アトラス』『ラブ・アクチュアリー』『シン・ゴジラ』

⑤「悪」という宿命への反逆

『リベリオン』『ガタカ』『コブラ会』

⑥主人公の知らない真実

『天国へ行けないパパ』『トゥルーマン・ショー』『サトラレ』

⑦お楽しみフィルター

『木更津キャッツアイ』『タイガー&ドラゴン』『ロス：タイム：ライフ』

⑧歴史の「もしも…」

『猿の惑星』『高い城の男』『アイアン・スカイ』

⑨「見え方」が変わるとどんでん返し

『シックス・センス』『メッセージ（あなたの人生の物語）』

⑩脇役の語り部

『ミリオンダラー・ベイビー』『いだてん』『信長 KING OF ZIPANGU』